

情報学委員会
サイバー・フィジカル環境における生存情報学検討分科会
(26期・第8回)

議 事 要 旨

1. 日 時 令和7年9月1日(月) 20:00-21:00

2. 会 場 オンライン会議(ZOOM)

3. 参加者: 内田 誠一、永井 由佳里、荒川 薫、井上 美智子、大倉 典子、河邊 隆寛、木村 朝子、佐藤 洋一、庄司 裕子、椿 美智子、長田 典子、灘本 明代、西野 恒、橋本 隆子、長谷山 美紀、平田 貞代、宮崎 久美子、八木 康史、山下 直美、横尾 真、土井美和子(21名)

欠席: 大場 みち子、相澤 清晴、大柴 小枝子、加藤 ジェーン、加藤 由花、後藤 真孝、中小路 久美代、中野 有紀子(8名)

4. 議 題

(1) 大阪大学産業科学研究所 教授 八木康史先生ご講演

テーマ: 「Society 5.0 実現化研究拠点支援事業 ACWEL ウェルビーイングプログラム
ー佳く生きる: 自らがやりたいことをやり続けられるようにー」

(2) 今後の予定

5. 議 事

(1) 大阪大学産業科学研究所 八木康史先生ご講演

大阪大学産業科学研究所 八木康史先生より、現在進められているムーンショット型研究開発事業であるSociety 5.0実現化研究拠点支援事業 ACWELウェルビーイングプログラムについてご講演をいただき、その後メンバーとウェルビーイングについて活発なディスカッションを行った。

(2) 今後の予定

今後も同様に様々な分野の先生方のご講演をいただき、生存情報学について考えてゆく予定である。

6. 配布資料

なし